



2022年10月7日  
東日本旅客鉄道株式会社

## 「2022年度 グッドデザイン賞」の受賞について

JR 東日本グループでは、2022年度 グッドデザイン賞において【はこビュン】・【Kimchi, Durian, Cardamom, . . .】の2件がグッドデザイン賞を受賞しました。



はこビュン



Kimchi, Durian, Cardamom, . . .

※【はこビュン】は当社と㈱ジェイアール東日本物流の共同受賞でグッドデザイン・ベスト100に選出されました。

※【Kimchi, Durian, Cardamom, . . .】は当社、㈱オレンジページおよび㈱CO&COの共同受賞です。

■【はこビュン】は、新幹線や特急列車などで荷物を輸送するサービスです。鉄道の強みを活かし、鮮魚や青果、生菓子など地域の知られざる産品を高鮮度で輸送することで地域の魅力をPRし、旅行需要の喚起と産業活性化、ひいては地方創生を目指しています。現在は、首都圏ターミナル駅のエキナカ店舗、産直市のほか、市中のスーパーマーケットや飲食店向けに輸送を展開しています。また、医療関係品のようなくらしに欠かせない物資の安定輸送にも活用が広がっています。物流危機への対応や、物流業界における温室効果ガス排出量削減にも貢献できるサービスであり、当社グループがこれまで磨いてきた鉄道オペレーションをモノの輸送にも活かして、社会課題の解決に挑戦している点を評価されました。



### 【グッドデザイン賞審査委員 評価コメント】

高速で安定した大量輸送を得意とする鉄道は、本来は貨物輸送に適しているが、海上と道路交通網が整備された我が国では鉄道貨物輸送は苦戦し、世界的にもシェアや認知度が低い水準にある。「はこビュン」は、コロナがなければ生まれなかったサービスかも知れない。かつて似たようなサービスがあったが、大幅に進化している。特に評価したいのは、新幹線の速達性のインパクトを生産地と駅頭で同時に提供している点だ。鉄道輸送の可能性を、地域と都市部それぞれにおいて広く分かりやすく伝えることは、鉄道輸送のシェア拡大に貢献できることが期待される。鉄道業界はチームワークであり、急ごしらえの輸送サービスは現場それぞれ様々な部門の理解を得ることが難しいはずだが、荷物取り扱い量拡大に伴って、大宮駅での停車時間を拡大されるなど、JR東日本グループとして支えようという組織の垣根を超えようという姿勢も高く評価したい。

■ **【Kimchi, Durian, Cardamom, , ,】**（キムチ、ドリアン、カルダモン、、、）（略称：K, D, C, , ,）は、JR 東日本が展開する山手線ブランド「東京感動線」が手掛け、株式会社オレンジページが運営する「新しい食文化」の実験場です。JR 新大久保駅直上にある、一般のお客さまが楽しめる「シェアダイニング」、食関係のプレイヤーが集まる「食のコワーキングスペース」、お菓子や惣菜が製造できる「ファクトリーキッチン」等を併設し、“食”に



関わる様々な人が集い、共創する場です。K, D, C, , , には、食産業の新規立ち上げや展開を様々な角度から支援する仕組み、施設、サービスが存在します。これまでにない規模の新しい取り組みであり、多面的な役割を持つ K, D, C, , , は、JR にとって駅の新しいあり方提案であり、駅が街の個性をつくる活動として、審査員に評価されました。

※シェアダイニングについては改装中につき一時休業中

#### 【グッドデザイン賞審査委員 評価コメント】

食産業の新規立ち上げや展開を様々な角度から支援する仕組みと施設・サービス。異なる分野の企業が複合的に関わることで、マッチング・企画・開発・ファイナンス・テストマーケティング・PR 等、ビジネスをトータルにカバーしてサポートする取り組みが新しい。料理人やスタートアップなど規模が小さなチャレンジャーがリスクを抑えて出店することもできる。これまでにない規模の新しい取り組みであり、多面的な役割があるため事業の全体が把握しにくい内容だが、二次審査に用意されたプレゼンテーションボードは、多面的な取り組みが豊富な事例提供によって紹介されていて豊富な実績がわかりやすく伝わった。キムチドリアンカルダモンは JR にとって駅の新しいあり方提案であり、駅が街の個性をつくる活動としても今後に期待したい。

#### ※グッドデザイン賞について

グッドデザイン賞は、1958 年に通商産業省（現経済産業省）によって創立された「グッドデザイン商品選定制度」を承継して、1998 年より財団法人日本産業デザイン振興会が主催する、わが国で唯一の総合的デザイン評価・推奨制度です。

グッドデザイン・ベスト 100 は、2022 年度グッドデザイン賞受賞対象の中で、審査委員会により特に高い評価を得た 100 件です。